



エコ・ファーストの約束（更新書）

—環境先進企業としての地球環境保全への取り組み—

平成29年10月31日

環境大臣 中川 雅治 殿

ニッポンレンタカーサービス株式会社
代表取締役 社長執行役員

荒橋 義光

私たちは、お客さまへの「安全と安心」の提供を通じ、快適で地球環境にやさしいクルマとの付き合い方を提案し続けております。「所有することから必要な時だけレンタルすること」それは不要な排出ガス発生を抑止をはかり、同時に化石資源消耗の抑止にも有効^{*1}であると信じております。

ニッポンレンタカーサービス株式会社は、交通事業者として以下の地球環境改善活動を積極的に推進します。

1 ニッポンレンタカーは地球温暖化防止に向けた取り組みを積極的に推進します

- 2022年度までに、平成17年基準値より有害物質を75%以上低減させた低排出ガス車の比率を乗用車合計（ハイブリッド車両・環境対応車両含む）の98%以上にします。
- アイドリングストップ機能付き車両の比率を、全乗用車の70%以上にします。
- 事故削減につながる先進安全自動車（ASV）の比率を全乗用車の90%以上にし、産業廃棄物の排出抑制によるCO₂削減に努めます。

2 ニッポンレンタカーは事業活動に伴う温室効果ガスの排出削減を推進します

- 事業活動に伴うCO₂の総排出量を2022年度までに2009年度比で65%以上減少させることを目標とし、あらゆる努力をします。
- 環境対応営業所^{*2}（エコ営業所）の新設営業所への採用、既存営業所は改装改築時に推進し、2022年度までに90%以上を「エコ営業所」とします。

3 ニッポンレンタカーは「地球にやさしいエコ&セイフティードライブ」をテーマにCO₂削減に向けた取り組みをお客さまと共に進めます

- 従業員へのエコドライブ研修・安全運転研修を実施し、自らがエコ&セイフティードライブを実践しお客様にも推奨できる環境を構築します。
- 独自の事故防止プログラムによる、利用状況・年代別に応じた事故防止を推進します。

^{*1} 所有とレンタルでの排出ガス量は同じですが、レンタルとすることで本当に必要な時のみ自動車を使用するようになり短距離、短時間などは公共交通機関や徒歩、自転車の利用に切り替わり自動車利用機会の減少が結果として排出ガスの削減に繋がります。

^{*2} レンタカー営業所の温室効果ガスの排出削減を目的として太陽光発電、照明具のLED化による消費電力の抑制、遮熱塗装化による冷暖房エネルギーの抑制、洗車水用雨水貯水による上水道水使用の抑制を実現した営業所。全設備を備えた営業所から一部設備に切り替えた営業所も含まれます。

ニッポンレンタカーサービス株式会社は、上記取組の進捗状況を確認し、その結果について環境省に報告するとともに、ホームページなどで公表を行ってまいります。

